



## 時雨



国籍種 베트남  
職 種 工業包装  
実習実施者 株式会社大豊  
監理団体 愛知商工連盟協同組合

### グエン ティ フーン NGUYEN THI PHUONG

私が勉強した日本語の中で、「時雨」が一番好きです。理由はよく分かりませんが、口にすると、まるで歌のメロディーのような感じがするからです。

私の勉強方法は、好きになった言葉の意味をインターネットで調べる事です。「時雨」もGoogleで調べました。そして、「時雨」の意味にとっても驚きました。定義とか、料理の名前とか、「青時雨」や「蝉時雨」などの関連語もあります。「siGrE」という歌の名前を見つけました。松尾芭蕉の「猿蓑」の俳句にも時雨について書かれていました。また、「時雨」という名前の船がありました。

「時雨」について、他の事も考えています。人生は天気みたいではないでしょうか。ずっと晴れの日ばかりではありません。曇りの日や雨の日などもあります。そして、人生は、ずっと「順風満帆」な事ばかりではありません。きつと困る事もあります。しかし、「雲が流れて、光が射して」、雨が止んだら、虹が空にかかるかもしれません。人は困難を克服する時、成功するのを思い浮かべます。

今のように、日本で生活して、仕事をするま

で、私は苦勞しました。ベトナムにいる頃、一番困ったのは年齢問題です。他の女性に比べて年上なので、面接を受けて、合格する確率は非常に低いです。そのために、半年間日本語を勉強した後、クラスメートのほとんどが日本に行き、仕事をしていますが、私は面接に合格できませんでした。その時期、私は限界に近づいてきたような気がして、続けるのか諦めるのか迷っていた時、ちょうどいいチャンスが訪れました。そして、面接を受け、現在の会社に採用されました。そのとき、採用してくれた方々にとても感謝しています。それで、今までずっとそのような気持ちを持ち続けて、仕事も日本語も一生懸命頑張ってきました。

私は「時雨」、「花火」、「青空」など色々な言葉を通じて日本の文化や歴史などを学んでいきたいです。もちろん、日本語も日本の事も一朝一夕では勉強できない事が分かっています。しかし、美しい日本の国と優しい日本人が好きになってしまったので、できるだけたくさん勉強するつもりです。そして、その道では時々「時雨」に合うかもしれないですが、美しい虹が見えるように、かならず頑張っていきます。